

# I 病院報告の概況

## 1 在院患者数

平成 29 年の年間の在院患者延数は 4,676,909 人（前年 4,710,916 人）で、新入院患者数は 112,992 人（同 111,814 人）、退院患者数は 112,886 人（同 111,860 人）である。1 日平均に換算して在院患者数を見ると 12,813.4 人（同 12,871.4 人）で、前年に比べ 58.0 人減少している。

一日平均在院患者数を病院の種類別にみると、一般病院では 10,426.8 人（総数の 81.4%）で、前年の 10,500.9 人に比べ 74.1 人減少し、精神科病院では 2,386.7 人（同 18.6%）で前年の 2,370.4 人に比べ 16.3 人増加している。

また、これを病床の種類別にみると、一般病床では 5,112.4 人（総数の 39.9%）で、前年の 5,167.0 人に比べ 54.6 人減少し、精神科病床では 3,772.1 人（同 29.4%）で、前年の 3,757.7 人に比べ 14.4 人増加している。また、結核病床では、17.4 人（同 0.1%）で前年の 19.7 人に比べ 2.3 人減少している。

なお、療養病床では 3,911.6 人（総数の 30.5%）で、前年の 3,926.9 人に比べ 15.3 人減少している。

## 2 外来患者数

平成 29 年の年間の外来患者延数は 3,795,652 人（前年 3,814,935 人）である。1 日平均に換算すると患者数は 10,399.0 人（同 10,423.3 人）で、前年に比べ 24.3 人減少している。

一日平均外来患者数を病院の種類別にみると、一般病院では 9,670.0 人（総数の 93.0%）で、前年の 9,716.7 人に比べ 46.7 人減少し、精神科病院では 729.1 人（同 7.0%）で前年の 706.6 人に比べ 22.5 人増加している。

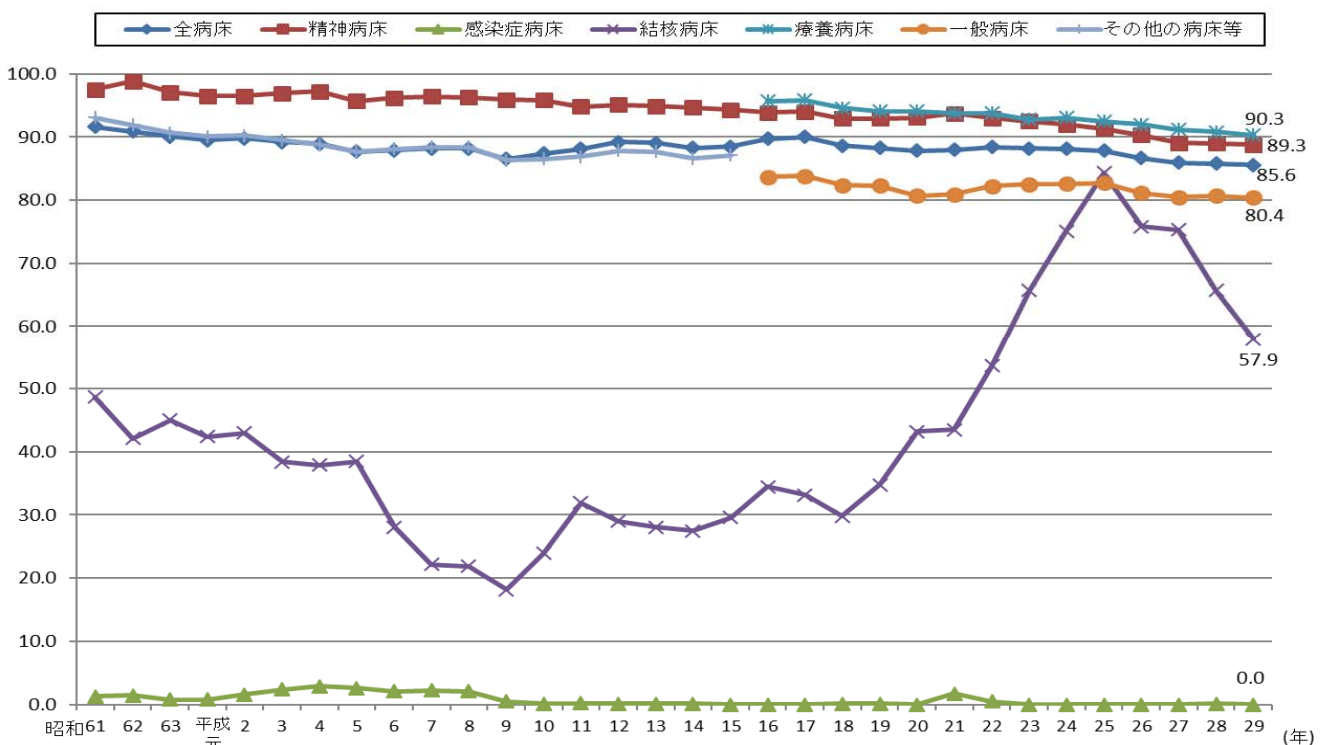
## 3 病床利用率

全病床における病床利用率は 85.6%（前年 85.8%）で、前年に比べ 0.2 ポイント減少している。

病床の種類別にみると、療養病床における病床利用率が 90.3%（同 90.8%）で最も高く、次いで精神科病床が 89.3%（同 89.0%）となっている。

保健所別では、鳥栖保健所が 89.0%と高く、佐賀中部保健所が 83.0%と低くなっている。

図1 病床利用率の年次推移(佐賀県)



(注) その他の病床等は平成 16 年から療養病床と一般病床に分けて表示している。